

2 総合子ども学科 2年次

| | 講 義 名 | 開講時期・単位数 | |
|------------------------|--------------------|----------|-----|
| | | 前 期 | 後 期 |
| 保育士養成課程 必 修 科 目 | 相談援助 | | 1 |
| | 保育者論 | 2 | |
| | 子どもの保健Ⅱ | | 1 |
| | 家庭支援論 | 2 | |
| | 保育課程論 | 2 | |
| | 保育内容演習・健康 | | 1 |
| | 保育内容演習・人間関係 | | 1 |
| | 保育内容演習・環境 | | 1 |
| | 保育内容演習・言葉 | | 1 |
| | 保育内容演習・表現 | 1 | |
| | 乳児保育 | 2 | |
| | 障害児保育 | 2 | |
| | 社会的養護内容 | | 1 |
| | 保育表現技術・幼児体育Ⅰ | 1 | |
| | 保育実習指導Ⅰ a | 2 | |
| | 保育実習指導Ⅰ b | | 2 |
| 保育士養成課程 選 択 必 修 科 目 | 教育史 | 2 | |
| | 子どもの食と栄養実習 | 1 | |
| | 保育表現技術・幼児体育Ⅱ | 1 | |
| 必 修 科 目 | 教育実習指導Ⅰ | | 2 |
| | キャリアデザインⅡ | | 1 |
| 選 択 科 目 | 野外レクリエーション [集中講義] | 1 | |
| | 保育表現技術・ピアノⅢ | 1 | |
| | 保育表現技術・ピアノⅣ | | 1 |
| | 造形演習Ⅰ | 1 | |
| | 絵画技法 | | 1 |
| | クラスルーム／併修学習Ⅱ a・Ⅱ b | 1 | 1 |
| 合 計 単 位 数 | | 22 | 15 |
| | | 37 | |

| 科 目 | 相談援助 | 講 師 | 阿久津 摂 |
|------------------|--|-----|-------|
| 授業目標 | <p>ソーシャルワーカーとしてソーシャルワークの技術を活用し、問題を抱えた人の生活課題の解決をはかるために以下のことを授業で行う。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 援助者として自己覚知をはかる。 2. 相談援助に必要な技術技法について知る。 3. 実際に自分が相談を受ける側、相談をする側になり、相談援助に実際に体験する。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 自己覚知とは 2. 自己覚知のための演習① 3. " ② 4. " ③ 5. 相談援助の技術と原則 6. バイステックの7原則 7. 面接における基本的応答技法① 8. " ② 9. エコマップ・ファミリーマップ 10. 事例の検討① 11. " ② 12. ロールプレイ 13. ロールプレイの発表① 14. " ② 15. まとめ | | |
| 教科書 及び 参考書 | <p>教科書……特に指定なし プリントを配布する</p> <p>参考書……授業内で紹介する</p> | | |
| 評 価 の 方 法 | <p>・ 出欠席・グループワーク、ロールプレイの評価・ふりかえり用紙の提出と内容</p> | | |

| 科 目 | 保育者論 | 講 師 | 中西 和子 |
|------------------|--|-----|-------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育者の役割と倫理について理解する ・ 保育者の制度的な位置づけを理解する ・ 保育者の専門性について考察し、理解する ・ 保育者の協働について理解する ・ 保育者の専門職的成長について理解する | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 保育者の制度的位置づけ 3. 保育者の役割と倫理 4. 保育者の専門性(1) 養護と教育 5. 保育者の専門性(2) 資質・能力・知識・技術・判断（グループワーク） 6. 保育者の専門性(3) 保育課程による保育の展開・省察・自己評価 7. 保育者の専門性(4) 保育実践（作って遊ぶ） 8. 先人の保育者論 9. 保育者の協働(1) コミュニケーションゲーム 10. 保育者の協働(2) 保護者支援（ロールプレー） 11. 保育者の協働(3) 子育て支援資料調査（ポスター発表） 12. 保育者の協働(4) 子育て支援訪問調査 13. 保育者の協働(5) 専門機関・家庭的保育者等との連携 14. 保育者の専門職的成長(1) 保育者としての課題研究発表準備（パワーポイント） 15. 保育者の専門職的成長(2) 保育者としての課題研究発表 | | |
| 教科書 及び 参考書 | <p>教科書……『保育所保育指針解説書』『幼稚園教育要領解説』</p> <p>参考書……特に指定なし</p> | | |
| 評 価 の 方 法 | <p>出席状況、受講態度、レポート、発表、試験等による総合評価</p> | | |

| 科 目 | 子どもの保健Ⅱ | 講 師 | 竹岡 紀子 |
|------------------|--|-----|-------|
| 授業目標 | <p>この授業を通して、保育現場で保健活動を展開できる基礎を身につける。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの健康増進及び心身の発育・発達を促す保健活動や環境について考える。 ・子どもの疾病とその予防、適切な対応について学ぶ。 ・救急時の対応や事故防止、危機管理について学ぶ。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 子どもの発育・発達 3. 日常生活の援助—手洗い・抱き方・おむつ交換・衣服の着脱 4. 身体の計測と発育評価 5. おむつ実験 6. おむつ交換時の観察ポイント 7. 子どもの疾病と看護—バイタルサイン 8. 子どもの疾病と看護—最近の健康問題 9. 日常生活の援助—沐浴・スキンケア 10. 日常生活の援助—沐浴・スキンケア 11. 子どもの事故の特徴と安全対策 12. 応急処置 13. 救急蘇生法 14. 試験 15. まとめ | | |
| 教科書 及び 参考書 | <p>教科書…… “子どもの保健Ⅰ” で使用するテキスト</p> <p>参考書……特に指定なし</p> | | |
| 評 価 の 法 | 受講態度、レポート、試験などによる総合評価 | | |

| 科 目 | 家庭支援論 | 講 師 | 東郷 結香 |
|------------------|---|-----|-------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・現代の子育て家庭を取り巻く状況、環境を知る ・家庭における子育て事情、状況、問題点を理解した上で、支援策を知る ・家庭支援における保育者の役割を考える ・支援者としてのスキルを身につける ・支援者としての自己を形成する | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代社会と家庭 2. 「子育て」をイメージしてみよう 3. 今の社会で「子育て」をするということ —理想と現実— 4. 今の社会で「子育て」をするということ —事例— 5. 子育てをめぐる支援策 6. 子育てをめぐる社会資源 7. 子育てをめぐる社会資源 8. 実際の子育てレポート(1) 9. 実際の子育てレポート(2) 10. 保育者の役割を考える 11. 保育所、保育士が担う家庭支援(1) 12. 保育所、保育士が担う家庭支援(2) 13. 特別な配慮、支援が必要となる家庭 14. まとめ 15. 試験 | | |
| 教科書 及び 参考書 | <p>教科書……特に指定なし</p> <p>参考書……特に指定なし</p> | | |
| 評 価 の 法 | 出欠状況、授業態度、提出物、レポート、試験結果を総合的に評価する | | |

| 科 目 | 保育課程論 | 講 師 | 平澤 順子 |
|------------------|--|-----|-------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 保育計画の必要性とその基本を学ぶ ・ 子どもの発達に即した指導計画の作成について学び、習得する ・ 年齢別の発達の特徴と保育者の援助、環境構成の留意点を学ぶ | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 保育課程の意義と種類 3. 保育の基本と計画の考え方 4. 指導計画の種類と役割 5. 保育における計画の考え方 —0、1、2歳児を中心に— 6. 保育における計画の考え方 —3、4、5歳児を中心に— 7. 小学校における計画との関係 8. 保育における計画の変遷 9. 保育における保育内容 —領域「健康」、「人間関係」の考え方— 10. 保育における保育内容 —領域「環境」、「言葉」、「表現」の考え方— 11. 指導計画の実際 —週案から日案の作成 3歳児を対象に— 12. 指導計画の実際 —0、1歳児— 13. 指導計画の実際 —5歳児— 14. テスト 15. まとめ | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……特に指定なし 参考書 ……『保育課程・教育課程総論』ミネルヴァ書房、『保育所保育指針』 | | |
| 評 価 の 方 法 | 出席状況、受講態度、テスト等による総合評価 | | |

| 科 目 | 保育内容演習・健康 | 講 師 | 入江 由香子 |
|------------------|---|-----|--------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ 子どもの心身の発達についての知識を学び、健康に関する理解を深める。 ・ 保育や子どもを支援する立場になったことを想定し、健康とは何かを理解し実践力を身につける。 ・ 保育者として実践的アイデア・工夫を生み出す、基礎を作る。 ・ 幼児自身に安全に対する意識を形成するための指導法を修得する。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 健康の定義について 2. 子どもの健康について 現代の子どもの抱える健康問題と対策を考える 3. 領域「健康」のねらいと内容 4. 子どもの心身の発達と遊びについて 5. 保育者の健康管理について 感染症、生活習慣病、肥満など 6. 形態観測と健康度チェック 7. 課題に対するレポート作成① 8. 子どもの安全と環境について 9. 子どもの病気や怪我 10. 子どもの健康に対する管理と教育 11. 課題に対するレポート作成② 12. 子どもの基本的な生活習慣について 13. 子どもの遊びの大切さと保育者の子どもの関わりについて 14. まとめと定期試験について 15. 定期試験 <p style="text-align: right;">*内容は授業の進行により変更をする場合もあります。</p> | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……短大指定の教科書『保育内容 健康』北大路書房 参考書 ……特に指定なし | | |
| 評 価 の 方 法 | 出席、受講態度、レポートの3つを合わせて40%、定期試験60%による総合評価 | | |

| 科 目 | 保育内容演習・人間関係 | 講 師 | 今泉 良一 |
|------------------|--|-----|-------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・領域「人間関係」のねらいと内容を理解し、その「ねらい」を達成するための保育者の具体的な援助について学ぶ。 ・乳幼児期の自己の発達、他者との関係の発達を理解する。 ・様々な事例を考察し、子どもの心に寄り添う保育者としての役割等について理解する。 ・保育を取り巻く人間関係（保護者との人間関係、保育者同士の人間関係、小学校との連携）について理解を深める。 ※実践的授業を目指しますので、積極的に取り組んで下さい。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション（講義の概要とねらい） 2. 領域「人間関係」の基礎知識 3. 人とのかかわりを培う保育の基本 4. コミュニケーションゲーム① 5. 乳幼児期の発達段階① 6. 乳幼児期の発達段階② 7. 育ちに応じたかかわりと援助① 8. 育ちに応じたかかわりと援助② 9. 育ちに応じたかかわりと援助③ 10. 気になる子どもの人間関係づくりと援助① 11. 気になる子どもの人間関係づくりと援助② 12. コミュニケーションゲーム② 13. 保護者との関係づくりと地域との連携 14. 職場の人間関係・保育者同士の人間関係 15. 試験 | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……『事例と図解で学ぶ保育実践 子どもの心の育ちと人間関係』保育出版社 参考書 ……『0歳～6歳 子どもの社会性の発達と保育の本』学研 | | |
| 評 価 の 方 法 | 出席状況、受講態度、発表、試験等による総合評価 | | |

| 科 目 | 保育内容演習・環境 | 講 師 | 平澤 順子 |
|------------------|--|-----|-------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・保育所保育指針における環境の保育内容によって育まれるものとその重要性を理解する。 ・4つの環境（人的、物的、自然、社会的環境）が各々果たす役割と子どもの学びを知る。 ・ヒト、モノ、コトが相互に関連し、子どもの生活を豊かにするための環境構成について理解する。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 保育における「環境」のとらえ方 3. 幼児教育の基本と環境の意義 4. 環境を通しての教育と幼児教育の基本 5. 人的環境としての「保育者」の役割 6. 領域「環境」と他領域との関係 7. 子どもの育ちと領域「環境」 8. 自然に親しみ、植物や生き物に触れる 9. ものや道具にかかわって遊ぶ 10. 文字や標識、数量や図形に関心を持つ 11. 遊びや生活の情報に興味を持ち、地域に親しむ 12. レポート指導1 13. レポート指導2 14. テスト 15. まとめ | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……『事例で学ぶ保育内容領域「環境」』萌文書林 参考書 ……『保育所保育指針』 | | |
| 評 価 の 方 法 | 出席状況、受講態度、テスト等による総合評価 | | |

| 科 目 | 保育内容演習・言葉 | 講 師 | 今泉 良一 |
|------------------|---|-----|-------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・誕生から就学前までの子どもの言葉の発達の筋道について理解する。 ・保育内容「言葉」のねらいと内容について理解する。 ・子どもの言葉の発達を促す援助方法を工夫できるようにする。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 保育内容「言葉」のねらいと内容 3. 言葉の発達(1) 4. 言葉の発達(2) 5. 言葉の発達(3) 6. リポート指導 7. 言葉の文化財(1) 8. 言葉の文化財(2) 9. 配慮を要する子どもへの指導と援助 10. リポート指導 11. 言葉を育む環境と保育者のかかわり(1) 12. 言葉を育む環境と保育者のかかわり(2) 13. 話し言葉から書き言葉への世界 14. 短大試験対策 15. リポート指導 | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……併修テキスト『保育内容ことば』(株)みらい発行 参考書 ……『保育所保育指針』『幼稚園教育要領』『幼保連携型認定こども園教育保育要領』 | | |
| 評 価 の 方 法 | 出席、受講態度、リポート提出、課題提出等による総合評価 | | |

| 科 目 | 保育内容演習・表現 | 講 師 | 竹田 えり |
|------------------|--|-----|-------|
| 授業目標 | <p>色々な手遊び・歌遊び・リズム遊びなどを通して子どもの表現の育ちと保育者の役割について学びます。</p> <p>ひとつの遊びから様々な応用を考え表現の幅を広げていきます。</p> <p>絵本の読み聞かせの際の演技のバリエーションなどや、劇あそびなどまで発展させて考えていきます。</p> | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション 2. 色々な手遊び・歌遊び(1) 3. 色々な手遊び・歌遊び(2) 4. 色々な手遊び・歌遊び(3) 5. 色々な手遊び・歌遊び(4) 6. まとめ 個人演習 7. 読み聞かせ 表現方法(1) 朗読のバリエーション 8. 読み聞かせ 表現方法(2) 絵本から劇あそびへ 9. タオル遊び(1) 10. タオル遊び(2) 11. パネルシアターなど 12. グループワーク(1) 様々な表現を織り交ぜた創作を行う 13. グループワーク(2) 様々な表現を織り交ぜた創作を行う 14. グループワーク(3) 様々な表現を織り交ぜた創作を行う 15. 発表会・まとめ | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……『あつまれハート』メイト 参考資料 …CD『ハートキラキラ』『ハートハッピー』『ふれあいタオルあそび』メイト | | |
| 評 価 の 方 法 | 出席状況、受講態度、レポート及びグループ発表等による総合評価 | | |

| 科 目 | 乳児保育 | 講 師 | 中村 悦子 |
|------------------|---|-----|-------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・「0、1、2歳」の最も重要な時期の発達を学ぶ。 ・乳児期の「手をかけ！目をかけ！言葉かけ！」を具体的に学び、実践に繋げていけるようにする。 ・手遊び、折り紙、絵本、読み聞かせ等々実技を身につける。 ・子育てに不安を抱えている地域社会への子育て支援について学ぶ。 | | |
| 授 業 の 画 計 | <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション（授業の進め方や授業態度） 2. 0歳児室（乳児室） 3. 乳児保育の基本 4. 乳児保育の基本 5. 乳児保育の基本 6. 赤ちゃんの12ヶ月 7. 赤ちゃんの12ヶ月 8. 赤ちゃんの排泄 9. 赤ちゃんの食事 10. 赤ちゃんの睡眠 11. 1歳児の発達 12. 1歳児の保育 13. 2歳児の発達と保育 14. おもちゃを作ってみよう 15. 地域社会の子育て支援と現状 | | |
| 教科書 及び 参考書 | <p>教科書……『やさしい乳児保育』青踏社</p> <p>参考書……特に指定なし</p> | | |
| 評 価 の 方 法 | 授業態度重視、出欠席、提出物、授業内でのテストの総合評価 | | |

| 科 目 | 障害児保育 | 講 師 | 恵良 具子 |
|------------------|--|-----|-------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・障害児保育を支える理念と障害児保育の基本について理解を深める。 ・多様な障害の中から保育園で対応が求められている発達障害及び精神発達遅滞について重点的に学ぶ ・障害を疑われる子どもが求めている成長上の必要性（ニーズ）を探る力を培う ・事例を用いたグループ学習を通して他者の考えや意見を理解し、自分の考えをまとめ表現する力を養う | | |
| 授 業 の 画 計 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 障害の捉え方と障害児保育の理念 2. 自閉症の症状の基本的知識と理解 3. 自閉症児の状態像とその理解 4. 自閉症児の発達の様相 5. 自閉症児への支援とその留意点 6. 自閉症児の事例検討 7. ADHDの症状の基本的知識と理解 8. ADHD児の具体的支援と保育の要点 9. ADHD児の事例検討 10. 感覚の異常の状態像と理解 11. 感覚統合をすすめる遊び 12. 精神発達遅滞（知的障害）の定義と特徴 13. 精神発達遅滞児への支援と保育の要点 14. 精神発達遅滞児の事例検討 15. 試験 | | |
| 教科書 及び 参考書 | <p>教科書……『障害児保育…子どもとともに成長する保育者を目指して…』萌文書林</p> <p>参考書……特に指定なし</p> | | |
| 評 価 の 方 法 | 授業への参加度、レポート・試験による総合評価 | | |

| 科目 | 社会的養護内容 | 講師 | 北川 裕子 |
|------------------|--|----|-------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの権利擁護、保育士の倫理等、事例を通して学び、保育士や施設の役割について理解する。 ・社会的養護の実際について学ぶ。 ・支援計画を作成し、施設でのケアの内容やその意図を学ぶ。 ・社会的養護に関するソーシャルワークの方法・技術について理解する。 ・家庭支援、児童家庭福祉、地域福祉について理解や認識を深める。 | | |
| 授業の 計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 基本原理等の復習、子どもの権利擁護 2. 保育士の資質と倫理・責務、チームワーク 3. 社会的養護の実施体系（特性及び実際） 4. 施設養護の支援内容①入所、日常生活援助 5. ②集団生活、家族調整 6. ③性教育、自立支援 7. ④退所、アフターケア 8. ⑤記録の意味、個別支援計画の作成 9. 保育士の専門性にかかわる知識・技術とその応用① 10. ② 11. ソーシャルワークにかかわる知識・技術とその応用 12. 今後の施設の方向性（小規模化等） 13. 児童福祉施設と地域とのかかわり 14. 社会的養護の課題と展望 15. まとめ・試験 | | |
| 教科書 及び 参考書 | <p>教科書……『社会的養護』で使用したテキストを持ってきて下さい。</p> <p>参考書……『児童の福祉を支える 演習 社会的養護内容』</p> | | |
| 評価の 方法 | 出席、授業態度、提出物、試験による総合評価 | | |

| 科目 | 保育表現技術・幼児体育 I | 講師 | 亀谷 正美 |
|------------------|---|----|-------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・幼児の運動発達について理解する。 ・幼児の心理的発達と運動との関係について学ぶ。 ・幼児体育と向社会的行動について理解する。 ・自身の保育観・幼児観を持てるようにする。 ・実技指導と補助の仕方を身につける。 | | |
| 授業の 計画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 体育とスポーツ 2. 幼児期に運動を学ぶ場について 3. 運動遊びの今日的意味 4. 運動能力低下の問題 5. 幼児期に育てたい運動能力（進歩の型） 6. 幼児体育のねらいについて 7. 用具を用いない運動指導（実技） 8. 楽しい幼児体育の意味 9. 情緒の発達と感情のコントロール 10. 幼児体育に関わる精神発達 11. 使用肥大の問題 12. マット、とび箱の指導と補助 13. 練習と上達について 14. 試験 15. 試験の評価 | | |
| 教科書 及び 参考書 | <p>教科書……特に指定なし</p> <p>参考書……特に指定なし</p> | | |
| 評価の 方法 | 受講態度、試験、レポートによる総合評価 | | |

| 科 目 | 保育実習指導 I a | 講 師 | 渡邊 眞理・今泉 良一 |
|------------------|---|-----|-------------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習経験である重要な保育実習を有意義なものとするために必要な事項を学び、理解する。 ・保育所の実際、実習ノートの記載方法、実習段階に応じた活動内容などの具体的な項目について学ぶ。 ・保育教材の製作、保育技術の習得と発表。 ・各自が目的意識、問題意識を持ち意欲的に前向きに実習にのぞむことを目的とする。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション（保育所実習の意義と目的） 2. 保育所の理解① 3. 〃 ② 4. 〃 ③ 5. 保育計画について① 6. 〃 ② 7. 保育実習の段階 8. 乳児クラスでの指導実習 9. 幼児クラスでの指導実習 10. 保育日誌について 11. 保育所実習についてのオリエンテーションと留意事項 12. 保育実技演習① 13. 〃 ② 14. 〃 ③ 15. 保育所実習まとめ <p style="text-align: right;">※順番については変更する可能性もあり。 ☆この講義は、欠席、遅刻は認めない。</p> <p style="text-align: right;">※内容は授業の進み具合によって変更することもあります。</p> | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……『幼稚園・保育所・施設実習完全ガイド』ミネルヴァ書房 『保育所保育指針』 参考書 ……特に指定なし | | |
| 評 価 の 方 法 | 平常点・レポート・ミニテスト・提出物・実技試験の総合評価 | | |

| 科 目 | 保育実習指導 I b | 講 師 | 渡邊 眞理・熊崎 有香 |
|------------------|---|-----|-------------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・児童福祉施設や障害者支援施設の概要を理解し、実習に向けて各施設の養護内容、支援内容を深く学ぶ。 ・デイリープログラムや施設の行っている事業、職員の業務内容について学ぶ。 ・施設における実習日誌の実際を研究し、書き方のポイントを学ぶ。 ・一人一人が実習に向けて具体的な実習課題を設定する。 ・児童福祉施設をはじめとして、施設が果たす社会的役割について考察する。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション（この講義の意味） 2. 実習に向かう姿勢、心構え 3. 実習先となる児童福祉施設について① 4. 実習先となる児童福祉施設について② 5. 実習先となる児童福祉施設について③ 6. 実習における観察の視点・記録① 7. 実習における観察の視点・記録② 8. 実習における観察の視点・記録③ 9. 実習前のオリエンテーションについて 10. 実習に必要な書類の作成 11. 実習課題に関する演習① 12. 実習課題に関する演習② 13. 実習課題作成① 14. 実習課題作成② 15. 実習に向けて・テスト | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……『幼稚園・保育所・施設実習完全ガイド』ミネルヴァ書房 参考書 ……特に指定なし | | |
| 評 価 の 方 法 | 出席・平常点・レポート・テストによる総合評価 | | |

| 科 目 | 教育史 | 講 師 | 安部 高太郎 |
|------------------|--|-----|--------|
| 授業目標 | 授業のなかで得た教育（思想）史的な知見をもとに、保育・教育の事象について自分なりに考えを深め、それを表現する。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 導入：「教育（思想）史」を学ぶ意義って例えばどんなことか？ 2. 大阪芸術大学短期大学部通信教育部併修りレポートについての解説① 3. 大阪芸術大学短期大学部通信教育部併修りレポートについての解説② 4. ルソーの『エミール』：人間の手にかかると人間は悪く育ってしまう!? 5. グループ発表に向けて：グループ分け及び発表テーマ決め・詳細説明・諸注意など【*必ず出席してほしい】 6. フレーベルの教育思想と我が国への影響：「幼稚園」のはじまりについて 7. 【グループごと】グループ発表準備①：発表に向けての資料収集 8. 【グループごと】グループ発表準備②：資料収集及び整理 9. グループ発表進捗状況確認とアドバイス①：発表資料作り 10. グループ発表進捗状況確認とアドバイス②：発表資料完成 11. デューイの教育思想と大正新教育への影響：子どもの興味・関心を活かす教育は実現できるか？ 12. グループ発表① 13. グループ発表② 14. グループ発表③ 15. まとめに代えて：再び「教育（思想）史」が活きる瞬間は本当にあるのか？（もし、あるとすれば…） | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……【大阪芸大指定テキスト】今井康雄 編（2009）『教育思想史』有斐閣（有斐閣アルマ） 参考書 ……適宜、授業にて提示する。 | | |
| 評 価 の 方 法 | 原則として、授業への参加状況ならびに小レポート、さらにグループ発表などから総合的に評価する。なお、詳細は初回の授業にて説明する。 | | |

| 科 目 | 子どもの食と栄養実習 | 講 師 | 島村 恵子 |
|------------------|--|-----|-------|
| 授業目標 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 健康生活の基本である食生活について学ぶ。 2. 栄養バランスのとれた献立を理解し、作成できるよう学ぶ。 3. 子どもの成長と食生活の関係を理解する。 4. 子どもの成長に合わせた食生活を実習を通して理解する。 5. 食育の大切さを学び、食育のための環境について理解を深める。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 子どもの健康と食生活について 2. 5大栄養素について 3. バランス献立の作成、栄養計算 4. 乳汁期栄養について、調乳実習 5. 離乳期栄養について 6. 離乳食調理の基本 7. 離乳食実習（5、6ヵ月児、7、8ヵ月児） 8. 離乳食実習（9～11ヵ月児、12～18ヵ月児） 9. 幼児期栄養について 10. 幼児食の献立作成、栄養計算 11. 作成した献立での実習 12. 保育所給食での間食実習 13. 食育について 14. 食育用の媒体物作り 15. まとめ・試験 | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……『発育期の子どもの食生活と栄養』学建書院 『はじめての食品成分表』女子栄養大学出版部 参考書 ……その時々参考になるものを紹介 | | |
| 評 価 の 方 法 | 出席、レポート、実習態度、試験による総合評価 | | |

| 科 目 | 保育表現技術・幼児体育Ⅱ | 講 師 | 宮脇 裕子 |
|------------------|--|-----|-------|
| 授業目標 | <p>生涯豊かに学び、健やかに仕事をし、スポーツや運動を享受していけるような人間力を培う。幼児体育指導者としての自他共に健康管理ができるように良好な食生活、栄養、運動学、心身の休養を学ぶ。</p> <p>幼児が伸びやかに、身体活動を楽しみ、仲間を感じて健全な心と体を育み安全に運動できるような心得等、保育士の指導力と支援者としての役割を考える。</p> <p>G科に限り、併修スポーツ研究のレポート・試験対策を行う。</p> | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 現代における積極的な健康と体力のかかわりについて 2. トレーニングと筋肉の関係 幼児、小学生のトレーニング 3. 健康づくりの為の幼児からの食生活のあり方と楽しく学ぶ食育について 4. ストレスと免疫、スポーツのストレスケアの効用 5. 体育教育の現場にトレーニングの5原則を取り入れる工夫 6. 幼児期の心身の発育発達に応じた運動あそびの支援者の役割 7. 上記指導案作成 フットサル又はポートボール実施 8. 運動の現場で知っておくべき各ライスステージの安全限界と有効限界について 9. 幼児の運動あそび、指導案実施 キックベース 10. 併修又はスポーツ研究のレポート作成、試験対策 11. リバウンドしないダイエット 食事篇、運動篇 12. 筋肉の収縮メカニズムと優秀なスポーツ選手の筋繊維組織 13. メタボリックシンドロームの運動、食事療法 14. レポート修正 15. 試験対策の為のテスト | | |
| 教科書 及び 参考書 | <p>教科書……『健康増進科学概論—運動、栄養、休養—』今村裕行著他、東京教学社</p> <p>参考書……随時資料を配布するので、ファイルノートを作成して下さい。</p> | | |
| 評 価 の 方 法 | 出席第一。併修スポーツ研究のレポート提出及び試験対策としてのテスト | | |

| 科 目 | 教育実習指導Ⅰ | 講 師 | 中西 和子 |
|------------------|--|-----|-------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園について理解する ・幼稚園の教育目標・保育方法について学ぶ ・教育課程・指導計画を踏まえ、幼稚園の生活を知る ・指導計画作成についての知識を習得する ・指導計画を立案し、実施し、実践力を高める | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. ガイダンス 2. 幼稚園の法的な枠組み 3. 幼稚園の教育目標・保育方法 4. 教育課程・指導計画 5. デイリープログラム 6. 保育環境見学 7. 保育観察演習 8. 保育参加演習 9. 部分実習指導計画案の作成と演習(1) 10. 部分実習指導計画案の作成と演習(2) 11. 指導計画立案（グループワーク） 12. 指導計画模擬実践 13. 指導計画模擬実践の振り返り・相互評価・改善 14. 責任実習指導計画案の作成(1)デイリープログラムを踏まえて 15. 責任実習指導計画案の作成(2)指導のねらい・環境設定・援助を考慮して | | |
| 教科書 及び 参考書 | <p>教科書……『指導計画の作成と保育の展開』フレーベル館</p> <p>参考書……特に指定なし</p> | | |
| 評 価 の 方 法 | 出席状況（無断欠席不可）、受講態度、提出物、発表、試験等による総合評価 | | |

| 科 目 | キャリアデザインⅡ | 講 師 | 井守 知義 |
|------------------|---|-----|-------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・就職活動に向けて基礎的準備をします。 ・マナーと常識について学びます。 ・先輩から就職活動の裏技を学びます。 ・面接試験に向けてスキルアップをします。 ・履歴書記入のノウハウを学びます。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 進路指導のガイダンス。作文「学校生活を振り返って」 2. 自己PRについて。キャリアカードの更新。就職希望調査。 3. 就職ガイダンス①（就職に向けて、キャリアデザインセンターの利活用、ビジネスマナー等） 4. 就職ガイダンス②（公共機関の利活用、就職フェアについて、求人票の見方等） 5. キャリアモデルから学ぶ（卒業生を招いての懇談会） 6. 人事採用担当者から学ぶ企業研究① 7. 人事採用担当者から学ぶ企業研究② 8. 人事採用担当者から学ぶ企業研究③ 9. 面接試験に向けての心構え（入退出、自己紹介、服装、面接等） 10. 自己アピールワークシート作成 11. 模擬面接① 12. 模擬面接② 13. 模擬面接③ 14. 模擬面接④ 15. 模擬面接⑤ | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……特に指定なし 参考書 ……特に指定なし | | |
| 評 価 の 方 法 | 出席率、提出物、受講態度により評価します | | |

| 科 目 | 野外レクリエーション | 講 師 | 鎌水 愛 |
|------------------|---|-----|------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・人間関係や自然観を育成する「野外レクリエーション」の意義を理解する。 ・「野外レクリエーション」の安全で有意義な実施方法を学ぶ。 ・実技を通して、自己の成長や発見の喜びなどを体験し、直接体験の大切さを実感する。 ・評価や企画運営などにおける指導者としての心構えや責任について学ぶ。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 「野外」とは、「レクリエーション」とは 2. 野外教育の今日的意義 3. キャンプの企画(1)目的・対象に応じたキャンプ 4. キャンプの企画(2)季節に応じたキャンプ 5. キャンプ実習の準備（持ち物、役割分担など） 6. 野外教育・レクリエーションの指導者のありかた 7. 環境教育(1)理念と実際 8. 環境教育(2)具体的な方法（ゴミの分別、洗剤の選び方など） 9. 野外における危険(1)危険な生物・雷 10. 野外における危険(2)心理的要因 11. アウトドアアクティビティの紹介 12. リスクマネジメントの考え方 13. 野外調理の工夫・ガスバーナーの使い方 14. まとめ・評価 15. 試験 | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……日本キャンプ協会の指定するテキストを使用します 参考書 ……授業内で必要に応じて紹介します | | |
| 評 価 の 方 法 | 受講態度と出席を重視します 試験（最後の授業で実施 ※資格取得希望者の認定テストも同時に行います） | | |

| 科 目 | 保育表現技術・ピアノⅢ | 講 師 | 上田 亜津子・浦 啓子 木下 裕子 |
|------------------|--|-----|----------------------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ピアノの基礎演奏技術を学ぶ（バイエル96番程度）。 ・童謡を楽しく弾き歌いできるようになる。 ・実習に向けて、生活の歌や童謡のレパートリーを増やす。 ・ピアノ練習を毎日の生活の中で確保できるよう努力する。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. オリエンテーション：各自のレベルの把握と課題の決定 2. 個人レッスン 3. 〃 4. 〃 5. 〃 6. 〃 7. 〃 8. 〃 9. 〃 10. 〃 11. 〃 12. 〃 13. 〃 14. 〃 ：実技試験発表曲の徹底練習 15. 実技試験 | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……1年次に購入したもの 参考書 ……『始めよう！弾き歌い』及び担当講師の指定するもの | | |
| 評 価 の 法 | 受講態度、出席状況、実技試験等による総合評価 | | |

| 科 目 | 保育表現技術・ピアノⅣ | 講 師 | 上田 亜津子・浦 啓子 木下 裕子 |
|------------------|---|-----|----------------------|
| 授業目標 | <ul style="list-style-type: none"> ・ピアノの基礎演奏技術を深める。 ・童謡の各自のレパートリーを大きな声でしっかり歌いながら演奏できるようにする。 ・実習に向けての準備と弾き歌いのレパートリーの拡充。 ・日々の自己練習を心掛け、子どもたちと音楽表現の喜びを共有できるようにする。 | | |
| 授 業 の 画 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 各学生のレベル確認と課題の決定 2. 個人レッスン 3. 〃 4. 〃 5. 〃 6. 〃 7. 〃 8. 〃 9. 〃 10. 〃 11. 〃 12. 〃 13. 〃 14. 〃 ：実技試験課題の徹底練習 15. 実技試験 | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……前期で使用したもの 参考書 ……『始めよう！弾き歌い』及び担当講師の指定するもの | | |
| 評 価 の 法 | 受講態度、出席状況、実技試験等による総合評価 | | |

| 科 目 | 造形演習 I | 講 師 | 目黒 祥元 |
|------------------|--|-----|-------|
| 授業目標 | 造形課題の実習を通じて、技術力と柔軟な発想を養い、造形について理解を深めたい。 課題の内容は、一般的美術表現まで枠を広げて取り上げ、創造力を高めたい。 ※はさみ、鉛筆（B～3B程度）を持参して下さい。 | | |
| 授 業 の 画 計 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 造形課題の制作（課題は当日発表します。作品は提出） 2. 〃 3. 〃 4. 〃 5. 〃 6. 〃 7. 〃 8. 〃 9. 〃 10. 〃 11. 〃 12. 〃 13. 〃 14. 〃 15. 〃 | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……特に指定なし 参考書 ……特に指定しないが、幼児造形の枠を越えて美術全般の理解を深めてほしい。 | | |
| 評 価 の 方 法 | 課題作品の提出、出席状況、実習への取り組み方による総合評価 | | |

| 科 目 | 絵画技法 | 講 師 | なかむら しんいちろう |
|------------------|--|-----|-------------|
| 授業目標 | 造形 I・II で学んだ基礎力を応用し、多様な画材を用いて課題制作を行い、造形表現の理解を深める。 幼児期の絵画技法の特徴を実践を通して理解し、遊びのなかの造形を追究する。また自らの絵画表現における造形感、そして理解力、技術力、応用力をより養う。 *制作の進行状況を考慮し順序や内容を適宜変更する。 | | |
| 授 業 の 画 計 | <ol style="list-style-type: none"> 1. 前提講義。造形表現の意義と特徴。様々な線。絵画のウォーミングアップ。 2. 絵画技法を応用した工作。幼児の造形活動の特徴を理解する。 3. 基本図形の応用。保育造形の指導のポイント。 4. 色の復習（色相環、色相、明度、彩度、反対色、近似色）色彩効果を活用した絵画制作。 5. はり絵による虹の絵制作。基本的な保育画材の種別と特徴を知り活用方法を研究する。 6. 絵画の発達段階の復習。幼児画の疑似体験を行い理解を深める。 7. 幼児画の特徴の復習 1。物語を聞き絵本や紙芝居の一場面を描く。 8. 幼児画の特徴の復習 2。描画材の可能性を探り応用表現に挑戦する。 9. モダンテクニックの応用。保育画材を使用し幼児の発達過程に応じた造形指導を学ぶ。 10. グループによる壁画制作：季節をテーマに内容を相談、検討し、必要材料や制作プランを立てる。 11. グループによる壁画制作：展示作品の制作（個別） 12. グループによる壁画制作：展示舞台の制作（集団） 13. グループによる壁画制作：飾り付けと仕上げを行い完成。全体発表し壁画展示する。 14. これまでの制作内容を一冊のノートにまとめ製本する。 15. まとめ、ノート提出 | | |
| 教科書 及び 参考書 | 教科書 ……特に指定なし 参考書 ……特に指定なし | | |
| 評 価 の 方 法 | 授業態度を重視。必要な用具・材料の準備、授業内での作品の提出及び完成度、学習意欲、制作に対する真摯な姿勢、適切な片付け、まとめノートの提出、遅刻早退出席数による総合的評価 | | |

| 科 目 | クラスルーム／併修学習Ⅱ a (前期) Ⅱ b (後期) | 講 師 | 渡邊 眞理 | | |
|---|---|-----|-------|---|---|
| 授業目標 | <p>クラス活動を通して、保育者に必要とされるコミュニケーション力、自主性、協調性、責任感、協働の態度等の資質を養い、高める。 幼稚園教諭免許状取得に向けて、併修学習を促進する。</p> | | | | |
| 授 業 の 画 計 | <table border="0" style="width: 100%;"> <tr> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> (前期) 1. オリエンテーション 2. レポート学習ガイダンス 3. ボランティア・サークルのガイダンス 4. クラス活動の企画 5. クラス活動① 6. クラス活動② 7. クラス活動③ 8. クラス活動④ 9. クラス活動⑤ 10. クラス活動⑥ 11. レポート学習① 12. レポート学習② 13. 学校行事のガイダンス 14. 学校行事の企画① 15. 夏期休暇の過ごし方・振り返り </td> <td style="width: 50%; vertical-align: top;"> (後期) 1. オリエンテーション 2. 学校行事の企画② 3. 学校行事の企画③ 4. 学校行事の企画④ 5. 学校行事の準備① 6. 学校行事の準備② 7. 学校行事の準備③ 8. 学校行事の準備④ 9. 振り返り・レポート学習 10. レポート学習・試験対策① 11. レポート学習・試験対策② 12. レポート学習・試験対策③ 13. レポート学習・試験対策④ 14. レポート学習・試験対策⑤ 15. 振り返り・ディスカッション </td> </tr> </table> | | | (前期) 1. オリエンテーション 2. レポート学習ガイダンス 3. ボランティア・サークルのガイダンス 4. クラス活動の企画 5. クラス活動① 6. クラス活動② 7. クラス活動③ 8. クラス活動④ 9. クラス活動⑤ 10. クラス活動⑥ 11. レポート学習① 12. レポート学習② 13. 学校行事のガイダンス 14. 学校行事の企画① 15. 夏期休暇の過ごし方・振り返り | (後期) 1. オリエンテーション 2. 学校行事の企画② 3. 学校行事の企画③ 4. 学校行事の企画④ 5. 学校行事の準備① 6. 学校行事の準備② 7. 学校行事の準備③ 8. 学校行事の準備④ 9. 振り返り・レポート学習 10. レポート学習・試験対策① 11. レポート学習・試験対策② 12. レポート学習・試験対策③ 13. レポート学習・試験対策④ 14. レポート学習・試験対策⑤ 15. 振り返り・ディスカッション |
| (前期) 1. オリエンテーション 2. レポート学習ガイダンス 3. ボランティア・サークルのガイダンス 4. クラス活動の企画 5. クラス活動① 6. クラス活動② 7. クラス活動③ 8. クラス活動④ 9. クラス活動⑤ 10. クラス活動⑥ 11. レポート学習① 12. レポート学習② 13. 学校行事のガイダンス 14. 学校行事の企画① 15. 夏期休暇の過ごし方・振り返り | (後期) 1. オリエンテーション 2. 学校行事の企画② 3. 学校行事の企画③ 4. 学校行事の企画④ 5. 学校行事の準備① 6. 学校行事の準備② 7. 学校行事の準備③ 8. 学校行事の準備④ 9. 振り返り・レポート学習 10. レポート学習・試験対策① 11. レポート学習・試験対策② 12. レポート学習・試験対策③ 13. レポート学習・試験対策④ 14. レポート学習・試験対策⑤ 15. 振り返り・ディスカッション | | | | |
| 教科書 及び 参考書 | <p>教科書……特に指定なし 参考書……特に指定なし</p> | | | | |
| 評 価 の 方 法 | <p>出席状況による評価</p> | | | | |